

令和8年度 事務事業評価シート（1）

[令和7年度事務事業]

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	教育支援教室				事業番号	038-065	
担当部署名	教育委員会事務局	局	学校教育部	部	生徒指導課	課	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画2025	施策との関連	有・無	戦略	—		施策	—	
			無	取組の方向性	—				
		寄与するKPI	有・無	指標名	—				
			無	現状値	—		目標値	—	
	堺市SDGs未来都市計画 2021-2025	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに		ターゲット	4.5	
			有	取組	不登校、いじめの防止に向けた取組の強化				
		寄与するKPI	有・無	指標名	—				
			無	現状値	—		目標値	—	
2	関連計画			堺市教育大綱、第4期未来をつくる堺教育プラン					
3	事業開始年度			平成 8 年度		点検対象年度（堺市基本計画2030）		令和 12 年度	
4	実施根拠			教育基本法、義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律					

事業の概要

5 事業の実施主体	出先機関		
6 事業の対象	市内在住の不登校の状態にある小・中学生	対象数	単位
7 事業の目的	不登校の状態にある児童生徒が主体的に社会的自立や学校復帰に向かうよう支援すること。		
8 事業内容	不登校の状態にある児童生徒が通う学校外の居場所として、自習学習やゲーム・表現活動などを通じて児童生徒が主体的に社会的自立や学校復帰に向かうよう支援を行う教育支援教室を運営する。 ■ 4か所の教育支援教室を運営 ◆教育支援教室スプリングポート（月～金曜日）（堺区錦之町西2-2-34） ◆教育支援教室ユアイルーム（月～金曜日）（美原区黒山167-9 美原区役所別館内） ◆教育支援教室ソフィア（月～金曜日）（中区深井清水町1426 ソフィア・堺内） ◆教育支援教室ソフィア・梅教室（火・木曜日の午前中）（南区桃山台2-1-2 梅文化会館内）		
※国・府の基準より上回って実施した内容	—		
9 主な支出先	—		
10 公民連携・協働事業	—		

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標	単位		実績		目標	目標
	社会的自立や学校復帰に向かった児童生徒の割合	%		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和12年度
			目標値	100	100	100	100
			実績値	91	88		
	達成率	91%	88%				
当該指標を選定した理由		通室生の対人関係能力、学習意欲、学習習慣等の向上が主体的な進路選択といった社会的自立や学校復帰に向かう傾向と関連するため					
目標値の設定根拠・算出方法		通室生へのアンケートのうち、社会性や学習意欲に関する項目に肯定的な回答をした割合を算出					
12	活動指標	単位		実績		目標	
	通室生の平均通室率	%		令和6年度	令和7年度	令和8年度	
			目標値	80	80	80	
			実績値	76	77		
		達成率	95%	96%			
当該指標を選定した理由		通室日は個々の状況に応じて設定しており、設定どおりの通室ができたかによって、個に応じた支援の妥当性を測るため					
目標値の設定根拠・算出方法		通室生個々に応じた通室設定日に実際に通室できた割合の平均値を算出					

令和8年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	教育支援教室	事業番号	038-065
-------	--------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

	項 目	令和5年度	令和6年度	令和7年度		令和8年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
13	事業費（a）	49,319	62,889	66,587	68,286	82,627
	財 国支出金	0	17	119	31	210
	源 府支出金	0	0	0	0	0
	内 市債	0	0	0	0	0
	記 その他（施設の光熱水費徴収金）	28	31	28	32	28
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0
	一般財源	49,291	62,841	66,440	68,223	82,389
14	人件費（b）	24,300	24,300	33,600	33,600	34,800
15	年間経費（c）=(a)+(b)	73,619	87,189	100,187	101,886	117,427

事業費の内訳

（単位：千円）

	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源
		R7	決算				R7	決算		
16	事業費内訳	会計年度任用職員報酬		43,105	43,105	教育支援教室警備業務	R7	決算	330	330
				48,440	48,440		R8	予算	330	330
		期末勤勉手当（会計年度任用職員）		13,421	13,421	樹木剪定・整枝、薬剤散布業務	R7	決算	1,050	1,019
				15,080	15,080		R8	予算	1,068	858
		謝礼金		4,293	4,293	通信運搬費	R7	決算	283	283
				4,800	4,800		R8	予算	367	367
		費用弁償（通勤費）		3,254	3,254	会場借上料	R7	決算	407	407
				3,145	3,145		R8	予算	411	411
		消耗品費		813	813	その他（工事等）	R7	決算	1,330	1,298
				902	902		R8	予算	8,084	8,056

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

		区 分	単位	令和6年度	令和7年度
17	①	通室生の延べ通室回数	回	7,542	7,096
	②	上記①にかかる年間経費	千円	87,189	101,886
	③	単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	11,561	14,358
	算出についての説明等				

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	通室生が教育支援教室で活動するにあたって、費用がどの程度かかるのかを算出しているが、不登校児童生徒の社会的自立や学校に復帰に向けた支援は一律ではなく、児童生徒個々の状況によって内容も時間（通室回数）も変動するため、費用対効果を評価することが難しい。年間経費には施設の維持管理費なども含まれているため、光熱水費等の節約に努め、費用対効果を意識して事業を実施した。
----	--

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	・スプリングポート（堺区）、ユアイルーム（美原区）、教育支援教室ソフィア（中区）、教育支援教室ソフィア・桐教室（南区）を運営することで、不登校の児童生徒の学校外の居場所として入室生に対し個々に応じた支援を行うことができ、主体的に社会的自立や学校復帰に向かう一助となった。 入室児童生徒数 224人 延べ通室回数 7,096回
----	---

令和3年度からの実績等を踏まえた事業の必要性・有効性に係る所見（前年度の事務事業評価で点検対象年度を令和7年度とした事業のみ記載）

20	必要性	■ 高い □ 低い	全国的に不登校やいじめをはじめとする支援が必要な児童生徒数が増加傾向にあるなか、本事業を実施することにより、不登校児童生徒の多様な学びの機会の確保に寄与している。
	有効性	■ 高い □ 低い	